

試験成績書

依頼事項	鉛筆硬度	依頼者	株式会社 三和
		依頼処理担当者	工芸科 矢入 徹

平成22年3月31日提出された（採取した）試料につき試験した結果は、下記のとおりです。

記

1. 試験実施年月日 平成22年4月1日

2. 供試材料 ①フローリング材（プラチナ・プレミアムコート）

②Pタイル（プラチナ・プレミアムコート）

3. 試験機器 鉛筆引っかき試験機（太佑機材株式会社）

4. 試験方法 試験は恒温恒湿室（20℃、50～65%RH）で行った。

JIS K 5600-5-4¹⁹⁹⁹ 塗膜の機械的性質 引っかき硬度（鉛筆法）により

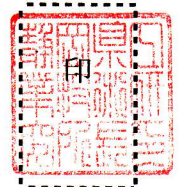
キズの有無を3倍のループで観察した。

5. 試験結果 3mm以上のきず跡を生じなかった最も硬い鉛筆硬度：①H、②H

以下余白

平成22年 4月 9日

静岡県工業技術研究所長



(注) 当工業技術研究所の名称を使用してこの成績書の内容を広告物その他に掲載しようとする場合は、あらかじめ当工業技術研究所に御相談ください。